



I.はじめに



家族が共に食事をとりながらコミュニケーションを図ることは、食育の原点であり、食の楽しさを実感するだけでなく、食や生活に関する基礎を習得する機会にもなります。しかし、近年では、様々な家族の状況や生活の多様化等により、家族との「共食」が難しい人も増えています。

こうした状況を踏まえ、第3次食育推進基本計画では、重点課題として「多様な環境に対応した食育の推進」を掲げ、子供や高齢者を含む全ての国民が健全で充実した食生活を実現できるよう、地域や関係団体の連携・協働を図りつつ、共食の機会の提供等を行う食育を推進することとしています。

今、無料又は安価で栄養のある食事や温かな団らんを子供たちに提供する「子供食堂」の取組が、地域の力で全国各地に広がっています。

子供食堂は、家庭における共食が難しい子供たちに対し、共食の機会を提供し、コミュニケーションや豊かな食経験を通じて、食の楽しさの実感を与えて精神的な豊かさをもたらしていると考えられ、多様な暮らしに対応した食育を進める上で大きな意義を有しています。

さらに、子供食堂の中には、共食の機会の提供に加え、調理のお手伝い等を通じて子供の経験を広げる、農業体験により食に関する関心と理解を深める、季節の食材の利用や伝統料理の提供を通じて食文化の継承を図るといった様々な食育に取り組んでいる子供食堂もあり、地域における食育の推進に力を発揮しています。

このように、子供食堂の取組の広がりを通じて、地域の食育が推進されていくことが期待されますが、こうした子供食堂の活動が広がっていくためには、地域の力が大きな支えになります。

現在子供食堂の多くが、課題を解決し取組を充実させていくために、官民間問わず、様々な支援者と連携し、協力を得ています。行政や大きな団体・企業だけでなく、地域の個人や個人事業者といった身近な方々の力によって、子供食堂が支えられているケースがほとんどです。

このパンフレットは、子供食堂を対象としたアンケート調査やヒアリングにより、子供食堂の現状・課題、地域との連携状況を取りまとめるとともに、地域が子供食堂と連携している具体的な事例を課題や食育の取組ごとに整理し紹介しています。

子供食堂が抱える課題の解決や食育の取組の充実に向けて、子供食堂の取組に関心を持ち支援を考えている行政・団体関係者や地域の方々に、ぜひこのパンフレットを活用していただきたいと思います。

第3次食育推進基本計画

平成28年3月18日 食育推進会議決定（抜粋）

1. 重点課題

（2）多様な暮らしに対応した食育の推進

食育の取組は、日常生活の基盤である家庭において、確実に推進していくことが極めて重要である。しかし、我が国では、少子高齢化が進む中、世帯構造や社会環境も変化し、単独世帯やひとり親世帯が増えている。

また、貧困の状況にある子供に対する支援が重要な課題になるなど、家庭生活の状況が多様化する中で、家庭や個人の努力のみでは、健全な食生活の実践につなげていくことが困難な状況も見受けられる。

こうした状況を踏まえ、地域や関係団体の連携・協働を図りつつ、子供や高齢者を含む全ての国民が健全で充実した食生活を実現できるよう、コミュニケーションや豊かな食体験にもつながる共食の機会の提供等を行う食育を推進する。

この資料の読み方

この資料は、農林水産省の「平成 29 年度食育活動の全国展開委託事業」において、子供食堂関係者や有識者、行政担当者等からなる「子供食堂と連携した地域における食育の推進活動 委員会」の議論を踏まえて作成されました。

本事業では、「広がれ、こども食堂の輪！」全国ツアー 実行委員会、こども食堂全国ネットワーク、全国社会福祉協議会様に御協力いただき、以下の4つの調査を実施しました。

(1) 全国の子供食堂を対象としたアンケート調査

対象：子供食堂の運営者

実施方法：web 調査（回答フォームにアクセスできない場合は、紙の調査票を送付）

※「広がれ、こども食堂の輪！」全国ツアー 実行委員会事務局、こども食堂全国ネットワーク、全国社会福祉協議会のメールニュースを通じて、回答の呼びかけを計 3 回実施。

実施期間：平成 29 年 10 月 17 日～平成 29 年 11 月 15 日

回収結果：回答数 274 件（うち、web 調査 238 件、紙調査 36 件）

(2) 地域と連携して課題を解決している子供食堂を対象としたヒアリング調査

対象：委員会委員の御推薦等をもとに選定された 10 事例

実施方法：調査員が訪問し、直接聞き取りを実施

実施期間：平成 29 年 11 月～平成 30 年 1 月

(3) 「広がれ、こども食堂の輪！」全国ツアー参加者を対象としたアンケート調査

対象：旭川市、鹿児島市、山形市、横浜市、長崎市で開催された「広がれ、こども食堂の輪！」全国ツアー（計 5 箇所）の参加者

実施方法：全国ツアー資料と併せてアンケート調査票を配布し、退場時に回収

実施期間：平成 29 年 10 月 8 日～平成 29 年 12 月 3 日

(4) 「広がれ、こども食堂の輪！」全国ツアーに参加した子供食堂運営者や立上げ準備中の方を対象としたヒアリング調査

対象：「広がれ！こども食堂の輪！」全国ツアー 各地域事務局にご紹介いただいた子供食堂運営者および立上げ準備中の方（計 6 組）

実施方法：「広がれ！こども食堂の輪！」全国ツアー会場において、調査員が直接聞き取りを実施

実施期間：平成 29 年 10 月 8 日～平成 29 年 12 月 3 日

本資料では、これらの調査結果を引用しながら、子供食堂の運営実態や課題、地域との連携状況等について御説明しています。

調査結果の詳細については、ヒアリング事例の紹介を含め、参考資料として、**農林水産省のウェブサイト**（URL：<http://www.maff.go.jp/j/syokuiku/kodomosyokudo.html>）に掲載しておりますので、適宜御参照ください。

注）本報告書では、常用漢字表（平成 22 年内閣告示第 2 号）により、固有名詞や引用部分を除き、「子供」および「子供食堂」の表記を使用しております。